



想いをアートに
アートを寄付に
寄付を希望に

PRISONART

現役の受刑者と9人のアーティストが共同制作した

アート作品の展示販売会を開催します

PRISONARTの売上の8割を令和6年能登半島地震で被災した地域へ寄付します

2024

8.30 FRI - 9.3 TUE

PRISONART 展 Vol.1

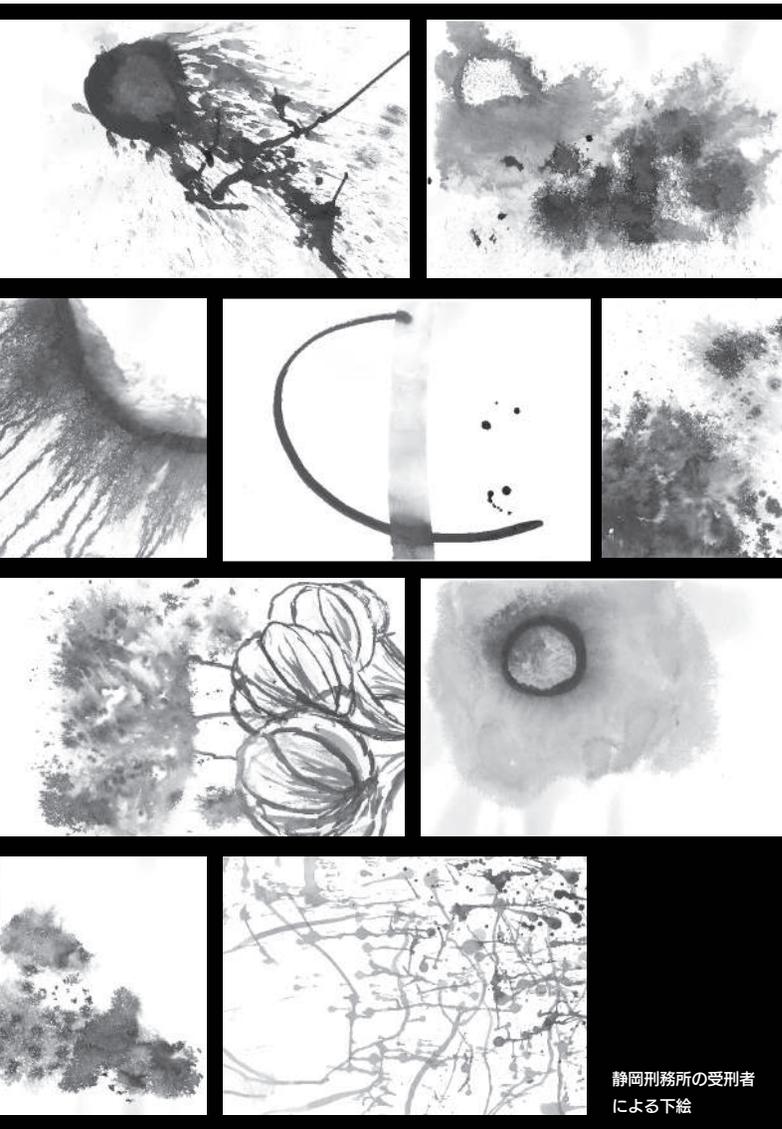
時間：11:00 - 20:00 (最終日は17:00終了)

場所：新宿マルイ 本館 3F イベントスペース

主催・企画：株式会社小学館集英社プロダクション 協賛・企画協力：伝 SHOW 株式会社

Admission free

受刑者 × アーティスト = PRISON ART



静岡刑務所の受刑者による下絵

PRISON ART は、受刑者とアーティストがアート作品を共同制作・販売した売上を社会に寄付することで、受刑者の再犯防止と社会における再犯防止の理解促進を目的とするプロジェクトです。

第1弾の下絵（左の墨絵）は、静岡刑務所に収容されている男性受刑者9名がかいてくれました。中には「これまでの人生で絵を描くのは初めてです」という方もいました。20代後半くらいの方でした。

この下絵に9人のアーティストが手を加え、9点のアート作品が完成しました。今回はその展示販売会を行います。作品には受刑者ひとりひとりのメッセージを添えました。

今回の PRISON ART 展の売上は、2024年1月1日に発生した能登半島地震で被災された地域に寄付することを予定しています。

“

売上に社会に寄付する目的で絵をかくことは、

受刑者の再犯防止にどのような影響があるだろうか。

この作品を見た社会側は、受刑者という存在をどのように認識するだろうか。

かつて罪を犯した受刑者を美化したいのではない。

被害者感情はどうなるのかと聞かれたら、まだ答えは見つかっていない。

被害者感情にも配慮を忘れることなく、

被害者の方にも理解を示してもらえそうな企画にしたい。

あなたの目にこのアート作品はどのように映るでしょうか。

受刑者の想いに何かを感じたら、意見を聞かせてください。

ご来場を心よりお待ちしております。

”

参加アーティスト

PRISON ART アートディレクター
けみ芥見



岐阜県岐阜市生まれ。美術家の母の下、絵画、陶芸などに触れて育つ。2012年より本格的な芸術活動を開始。単身パリに渡りヨーロッパでの創作活動を開始、パリ現代アートの中心マレで個展デビュー。日本のモダンな美を世界に向けて発信し、日本国内より海外での個展・イベント招聘が多いアーティストの一人。



彫師美漸 -Bizen



彫師茉凜灼 -Mariya



彫師界蝶 -Kaira



彫師 ROJA



YASU LEE LOW



AlmeriA



Junpei Hagihara



親方

協賛・企画協力

長谷川 CEO からけみ芥見氏をご紹介いただき、本展の会場費もご協賛いただきました。

伝SHOW株式会社



CEO 長谷川真也

本社所在地 静岡県島田市神谷城 879-15

電話番号 0547-39-7895

H P <https://www.den-show.com/>

展示会概要



日時：8/30(金) - 9/3(火)
11:00 - 20:00 (最終日は17:00 終了)

場所：新宿マルイ本館 3F イベントスペース

お問い合わせ：03-3515-6779 (小学館集英社プロダクション)

最新情報は
各SNSで配信中！



Instagram



X